

(2011年度)

## 2 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は15ページ，4問である。)

### 受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 携帯電話・PHSの電源は切ること。
3. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号かどうかを確認し，氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机の上に置くこと。
4. 監督から試験開始の合図があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっているかどうか確かめること。
5. 解答は解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
7. マークをするとき，枠からはみ出したり，枠のなかに白い部分を残したり，文字や番号，枠などに○や×をつけたりしてはならない。
8. 訂正する場合は，消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
9. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。採点が不可能になる。
10. 試験時間中に退場してはならない。
11. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
12. 問題冊子は必ず持ち帰ること。



問1 空欄  ～  に該当する人物の説明としてもっとも適切なものを、次の短文(1)～(12)から1つずつ選びなさい。

- (1) 嵯峨天皇の信頼が厚く、蔵人頭に任命され重用された。
- (2) 外孫を皇位に即けようとする藤原兼家の陰謀により出家し、退位を余儀なくされた。
- (3) 「其れ万機の巨細、百官己に総べ、皆太政大臣に関白し、然る後に奏下すること一に旧事の如くせよ」との詔を賜ったこの人物は、一度就任を辞退したが、再度出された勅書の文言をめぐって出仕を止めてしまい、学界・政界を巻き込む論争となった。
- (4) 「雪のいと高う降りたるを、例ならず御格子まゐりて、炭櫃に火おこして、物語などして集りさぶらふに、『少納言よ、香炉峰の雪いかならん』と仰せらるれば、御格子あげさせて、御簾を高くあげたれば、わらはせ給ふ」との有名な逸話に登場する、「少納言」に語りかけたのはこの人物である。
- (5) 慈円は『愚管抄』のなかで、「延久ノ記録所トテハジメテヲカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ宣旨・官符モナクテ公田ヲカスムル事、一天四海ノ巨害ナリトキコシメシツメテアリケルハ……」と書いているが、その「キコシメシツメ」ていたのはこの人物である。
- (6) この人物に登用された菅原道真は、のち右大臣の職にあった際、讒言されて大宰権帥に左遷となった。学芸に優れ、史書や詩文集などの著作がある。
- (7) 紫式部の書いた随筆的日記には、この人物の宮廷生活をめぐる盛儀、出産に関わる諸事が記されている。
- (8) この人物の孫は武蔵介となり、平将門の行為を反乱として報告する一方、西国の藤原純友の乱の平定にも関与した。
- (9) 988年、尾張国郡司・百姓らが上申した解状で糾弾された藤原元命は、この人物が皇位にあったときに尾張国守を罷免された。
- (10) 備中国下道郡邇磨郷の課丁激減を例に、「衰弊の速かなること、またすでにかくのごとし。一郷をもてこれを推すに、天下の虚耗、掌を指して知

るべし」と律令制的支配の後退を憂えた意見書<sup>(e)</sup>は、この人物の求めに応じて提出された。

- (11) この人物が出家した年、女真族が博多湾へ侵入する事態が起こったが、かつてこの人物と争った大宰権帥<sup>(f)</sup>が、在地の武士団を率いて撃退した。
- (12) この人物が中心となり、前代の式<sup>(g)</sup>を併せ取捨・改定して、『延喜式』を撰進した。

**問 2** 問 1 の短文中にある下線部(a)～(g)の語句について、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線部(a)について、系図中の  の人物とともに蔵人頭に任命された人物は誰か。次から 1 人選びなさい。

① 紀古佐美      ② 藤原仲成      ③ 文室綿麻呂      ④ 巨勢野足

- (2) 下線部(a)について、系図中の  の人物が任命された際、蔵人に補任されたのは誰か。次から 2 人選びなさい。

① 清原夏野      ② 坂上田村麻呂      ③ 藤原保則      ④ 小野春風  
⑤ 菅野真道      ⑥ 朝野鹿取      ⑦ 藤原緒嗣      ⑧ 佐伯真魚

- (3) 下線部(b)について、この文中にある「関白」とはどのような意味か。もっとも適切な説明を、次から 1 つ選びなさい。

① 「あづかりもうす」の意味。太政大臣を経て奏上、下命するため。  
② 「かかわりもうす」の意味。あらゆる政務に関与するため。  
③ 「あづかりしらす」の意味。天皇の言葉を預かって統治するため。  
④ 「かかわりしらす」の意味。一切の政務を関知して統括するため。

- (4) 下線部(c)について、この事件を何と呼ぶか。もっとも適切な語句を、次から 1 つ選びなさい。

① 安和の変      ② 承和の変      ③ 応天門の変      ④ 阿衡の紛議

- (5) 下線部(c)について、問題の勅書を起草したため、処罰されたのは誰か。  
次から1人選びなさい。
- ① 伴善男    ② 橘広相    ③ 橘逸勢    ④ 紀夏井
- (6) 下線部(d)について、該当する史書は次のうちどれか。もっとも適切なものを次から1つ選びなさい。
- ① 『扶桑略記』    ② 『類聚国史』    ③ 『日本紀略』  
④ 『類聚三代格』
- (7) 下線部(d)について、該当する詩文集は次のうちどれか。もっとも適切なものを次から1つ選びなさい。
- ① 『経国集』    ② 『都氏文集』    ③ 『本朝文粹』    ④ 『菅家文草』
- (8) 下線部(e)について、この意見書を書いたのは誰か。もっとも適切な人物を、次から1人選びなさい。
- ① 菅原道真    ② 三善清行    ③ 平貞盛    ④ 大江匡房
- (9) 下線部(e)について、この意見書は「意見封事十二箇条」と呼ばれるが、「封事」とは何のことか。もっとも適切な説明を、次から1つ選びなさい。
- ① 封は「つちつく」の意味で、墳墓を築くこと。転じて遺言書をいう。  
② 封は諸侯に任命する(封建する)儀礼のことで、本来は任命状の意。  
③ 密封した上奏文書のこと。  
④ 箝口令のこと。
- (10) 下線部(f)について、この大宰権帥とは誰か。次から1人選びなさい。
- ① 菅原道真    ② 藤原隆家    ③ 藤原伊周    ④ 伴善男



(11) 下線部(g)について、『延喜(格)式』とこれら前代の(格)式を総称して「三代(格)式」という。それら前代の(格)式の名称、および中心となった編纂者の組み合わせとしてもっとも適切なものを、次から2つ選びなさい。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| ① 藤原冬嗣・『内裏式』   | ② 惟宗直本・『令集解』   |
| ③ 藤原氏宗・『貞観格式』  | ④ 未詳・『貞観儀式』    |
| ⑤ 菅野真道・『延暦交替式』 | ⑥ 藤原冬嗣・『弘仁格式』  |
| ⑦ 清原夏野・『令義解』   | ⑧ 万多親王・『新撰姓氏録』 |

**2** 次の文章について、以下の問いに答えなさい。

以仁王( a )を奉じて挙兵した( イ )が、相模国へ進出し、鎌倉を根拠地として関東・東海一帯を制圧して荘園公領の返還を朝廷に申し出ると、( 1 )は、( イ )の東国の支配権を公認した。ついで平氏滅亡後、( イ )の奏請に<sup>(A)</sup>応じて、諸国に( b )を、荘園及び公領に( c )を設置することを認めた。( 1 )没後、征夷大將軍となった( イ )は、関白( ロ )とともに公武協調路線をすすめていった。平氏一門が( 2 )と三種の神器を奉じて都落ちした後、( 1 )の院宣で皇位に就いた( 3 )は、土御門天皇に譲位した後、院政を開始し、朝廷の勢力の挽回に力を注ぎ、公武一丸となって治天の君である院を支える政治体制の確立をめざして鎌倉殿( ハ )も院の近臣の一人と位置づけようとするが、( ハ )の暗殺事件を契機に朝幕関係が不安定になると、武力による倒幕計画を強めていった。その結果、ついに( ニ )追討の兵を挙げたが、当初の期待に反して敗退し、朝廷の軍権はもとより摂関以下の人事権も実質的に幕府に掌握され、皇位の決定や朝廷の政治にも幕府の発言力が増大することになった。一方、幕府では( d )に基づく執権政治が確立していった。そうした中、幕府によって擁立されて皇位を継承した( 4 )は、寛元4(1246)年に院政を開始すると幕府の要請に<sup>(B)</sup>応じて、院にも( e )を設置するなど朝政の刷新と制度の改革につとめた。その後、皇室は後深草天皇の系統(持明院統)と亀山天皇の系統(大覚寺統)の二つに分かれて皇位継承や皇室領荘園の相続などをめぐって対立

した。幕府は原則として両統が交替で皇位に就く( f )を勧告し、調停にのり出したが、<sup>(c)</sup>両統の対立は容易には解消しなかった。そうした情勢下に即位した( 5 )は、宋学に深く共鳴して政治の刷新に強い意欲を示し、( 6 )以来つづいた院政を<sup>(d)</sup>廃止し、天皇親政を開始して人材を登用し、( g )を再興するなど理想の政治の再現につとめた。

**問1** 上記の文章中の空欄( 1 )～( 6 )に相当するもっとも適切な人物を次から1人ずつ選びなさい。

- ① 後嵯峨天皇      ② 鳥羽上皇      ③ 花園天皇      ④ 安徳天皇
- ⑤ 後白河法皇      ⑥ 土御門天皇      ⑦ 長慶天皇      ⑧ 後醍醐天皇
- ⑨ 高倉天皇      ⑩ 後伏見天皇      ⑪ 後鳥羽天皇      ⑫ 崇徳上皇
- ⑬ 後宇多天皇      ⑭ 白河上皇      ⑮ 後光厳天皇

**問2** 上記の文章中の空欄( イ )～( ニ )に相当する人物にもっとも関係の深い事柄を次から1つずつ選びなさい。

- ① 五摂家の一つ九条家の始祖で親幕派の公家として議奏公卿に任命された。
- ② 『愚管抄』で以後「武者の世」となると記された保元の乱に参戦し敗れた。
- ③ 御成敗式目51カ条を制定した。
- ④ 比企氏の乱の後、北条時政らによって擁立された。
- ⑤ 母は一条能保の娘で子息が将軍として鎌倉に赴いた。
- ⑥ 平氏の勢力増大に反発し、藤原信頼と結んで平治の乱を起こしたが敗北した。
- ⑦ 北条氏をはじめとする有力御家人等と対立し、伊豆修善寺に幽閉された。
- ⑧ 政所と侍所の両方の別当を兼ねて、執権として幕府の実権を掌握した。
- ⑨ 建久元年に上洛し、右近衛大将に任じられたが、まもなく辞して鎌倉に帰還した。
- ⑩ 内管領平頼綱を滅ぼし、幕府の実権を掌握した。

問3 上記の文章中の空欄( a )～( g )に相当する語句を次から1つずつ  
選びなさい。

- ① 合議制      ② 宣旨      ③ 得宗専制      ④ 引付衆
- ⑤ 国司      ⑥ 兩統迭立      ⑦ 地頭      ⑧ 記録所
- ⑨ 綸旨      ⑩ 守護      ⑪ 評定衆      ⑫ 雑訴決断所
- ⑬ 領家      ⑭ 公家一統      ⑮ 令旨

問4 上記の文章中の下線部(A)～(D)について、次の問いに答えなさい。

(A) これともっとも関係の深いものはどれか、次から1つ選びなさい。

- ① 文治の勅許      ② 関東御分国      ③ 侍所設置
- ④ 寿永二年十月宣旨      ⑤ 平家没官領      ⑥ 関東御公事
- ⑦ 新補率法

(B) この年の出来事はどれか、次から1つ選びなさい。

- ① 前將軍藤原頼経を京都へ送り返した。
- ② 幕府が連署を設置した。
- ③ 將軍藤原頼嗣を廃した。
- ④ 霜月騒動が勃発した。
- ⑤ 六波羅探題を設置した。
- ⑥ 皇族將軍を鎌倉に迎えた。
- ⑦ 宝治合戦により三浦氏が滅亡した。

(C) この時の幕府の執権は誰か、次から1人選びなさい。

- ① 北条貞時      ② 北条時宗      ③ 北条経時      ④ 北条時頼
- ⑤ 北条高時      ⑥ 北条長時      ⑦ 北条重時

(D) これと関係の深い事柄はどれか、次から1つ選びなさい。

- ① 陰陽道      ② 陽明学      ③ 密教      ④ 考証学
- ⑤ 専修念仏      ⑥ 朱子学      ⑦ 諸氏百家



3

江戸時代の宗教と幕府の政策について、以下の設問に答えなさい。

**問1** 日本にキリスト教がもたらされた1549年以後、キリシタン宗団は成長を遂げた。しかし、為政者はこの宗派を次第に危険視し、迫害、禁教を実施した。

(1) わが国のキリスト教政策上、最初に「宣教師追放」を言い渡した法令の発布者と年号の正しい組合せは次のどれか。

- ① 織田信長－1580年      ② 豊臣秀吉－1587年
- ③ 徳川家康－1603年      ④ 徳川秀忠－1614年
- ⑤ 徳川家光－1615年

(2) キリシタン大名の中で、信仰を守りぬき、のちに国外追放となった人物は誰か、次から1人選びなさい。

- ① 大村純忠      ② 大友宗麟      ③ 高山右近      ④ 有馬晴信
- ⑤ 小西行長

(3) 1596年、秀吉の命令により、長崎の西坂で処刑されたキリスト教関係者は何名だったか、次から1つ選びなさい。

- ① 20人      ② 22人      ③ 24人      ④ 26人      ⑤ 28人

(4) 江戸幕府は、各地で大々的なキリスト教禁教政策を展開した。なかでも、長崎で55名以上のキリスト教徒(宣教師および信徒)が一度に処刑されたのはいつ頃のことか。次の年号の中から1つ選びなさい。

- ① 元禄      ② 慶長      ③ 元和      ④ 寛永      ⑤ 正徳

(5) 関ヶ原の戦いで西軍に加担し、敗走後、京で処刑された堺出身のキリシタン大名は誰か、次から1人選びなさい。

- ① 小西行長    ② 有馬晴信    ③ 蒲生氏郷    ④ 京極高吉  
⑤ 黒田孝高

**問2** 江戸幕府の禁教令以前にキリスト教が栄えていた九州では、江戸幕府成立後、島原半島と天草地域を中心に地元領主への抵抗運動が生じた。その出来事について以下の問いに答えなさい。

(1) この乱(一揆)が起こったのは西暦何年のことであったか、次から1つ選びなさい。

- ① 1631年から翌年    ② 1633年から翌年    ③ 1635年から翌年  
④ 1637年から翌年    ⑤ 1639年から翌年

(2) 次の文章はこの出来事の原因を説明したものである。それぞれの空欄にはいる人物名を語群から1人ずつ選びなさい。

これは、うち続く飢饉で農民が疲弊しているにもかかわらず、島原城主( A )と天草領主( B )が過酷な年貢を課したことに端を発している。これらの地はもともと小西行長および( C )の領地であり、一揆勢のなかにはその牢人やキリスト教徒も多かった。人々は、抵抗の首領として( D )をいただき、原城に立て籠もった。幕府は( E )を派遣したが鎮圧に失敗したため、老中( F )が統率する九州の諸大名約12万を結集させてようやく鎮圧した。

- ① 有馬晴信    ② 天草四郎時貞    ③ 松平信綱    ④ 松倉重政  
⑤ 寺沢広高    ⑥ 板倉重昌    ⑦ 益田好次

**問3** 江戸幕府は、幕藩体制を整備するとともに、宗教統制についても新たな諸政策を実行した。それぞれの文章は何について説明したものか。語群から1つずつ選びなさい。

- (1) キリシタン摘発のために実施された。長崎では1629年に開始。九州北部を中心に行われた。
- (2) 寺院に一般民衆を所属させ、仏教徒であることを証明するため実施された。
- (3) 禁教目的の信仰調査である。1640年役所を設け、そのための帳簿が作成され、後に諸藩で実施された。
- (4) キリシタンや転びキリシタンとその親戚を調査し、摘発のために実施された。
- (5) 年貢納入や治安維持などで連帯責任を負わせるため実施された。キリシタン摘発も重要な要素の一つであった。

- |        |         |        |        |
|--------|---------|--------|--------|
| ① 村方三役 | ② 類族改   | ③ 村請制  | ④ 組合村制 |
| ⑤ 五人組  | ⑥ 人別改   | ⑦ 宗旨手形 | ⑧ 村八分  |
| ⑨ 宗門改  | ⑩ 国役    | ⑪ 村切   | ⑫ 五公五民 |
| ⑬ 寺請制度 | ⑭ 苗字・帯刀 | ⑮ 絵踏   |        |

**問4** 幕府の統制はキリスト教ばかりではなかった。信長以来弾圧の対象となり、秀吉の時代に分断された一向一揆(浄土真宗本願寺派)ばかりでなく、戦国期には京都の町衆の間で盛んに信仰された宗派も禁圧の対象とされた。この宗派について以下の問いに答えなさい。

- (1) この宗派は15世紀に京都を中心に、中国・九州地方に勢力を伸ばしたが、他宗との対立のためしばしば攻撃にあった。その時期に、『立正治国論』を著して宗派の発展につとめた人物は誰か、次から1人選びなさい。  
① 日蓮    ② 日乗    ③ 日親    ④ 蓮如    ⑤ 一遍

(2) この派は一揆を組織し、延暦寺と衝突した結果、京中のすべての寺院を焼き討ちされて、数年間都を追われることになった。それはいつ頃のことか。年号を1つ選びなさい。

- ① 応永    ② 天文    ③ 元亀    ④ 天正    ⑤ 慶長

(3) この宗派が、キリスト教、一向宗(本願寺派)とともに江戸幕府によって弾圧された理由として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- ① 幕府の政治権力(王権)よりも宗教を優越させる信仰をもっていたため。  
② 幕府重臣の中に多くの信者をかかえ統治上の支障をきたしたため。  
③ 近畿地方を中心に、旧勢力(公家)と連携して統治の妨げとなったため。  
④ 大多数の信徒は農民であり、惣村を基盤とした一揆の対処が困難であったため。  
⑤ 幕府の商業政策を重視しない姿勢が顕著であったため。

**問5** 江戸幕府は、宗教統制策として、神社についても法令を制定した。以下の文章中の空欄( A )から( E )に当てはまる語句を下の語群より1つずつ選びなさい。

幕府は、( A )年、法令を制定し、諸社の神主に、もっぱら神祇道を学び、神体を崇拜し、神事祭礼につとめることを命じた。そのため、真言系の( B )神道や天台系の( C )神道のような神仏習合したものではなく、( D )神道のような唯一神道を学ぶことが命じられた。これは一つの家を本所とする組織であったが、幕府は( E )家による神社支配も容認し、明治維新にいたるまで両家の中小神社支配が継続した。

- ① 1665    ② 1666    ③ 1667    ④ 1668    ⑤ 1669  
⑥ 山王一実    ⑦ 国家    ⑧ 吉田    ⑨ 両部    ⑩ 教派  
⑪ 白川    ⑫ 北畠    ⑬ 冷泉    ⑭ 細川    ⑮ 平田

4

以下の語句A～Tは、19世紀末期から20世紀初期にあらわされた著名な作品の題名である。それらの作品について下記の問に答えなさい。

- |             |         |           |
|-------------|---------|-----------|
| A 渡頭の夕暮－Ⅲ   | B 武蔵野－Ⅲ | C 天平の面影－Ⅱ |
| D ゆあみ－Ⅰ     | E 墓守－Ⅱ  | F 即興詩人－Ⅰ  |
| G 時代閉塞の現状－Ⅲ | H 雪中梅－Ⅲ | I 海潮音－Ⅰ   |
| J 鮭－Ⅳ       | K 収穫－Ⅴ  | L 天地有情－Ⅴ  |
| M あらくれ－Ⅰ    | N 五重塔－Ⅴ | O あひびき－Ⅴ  |
| P 佳人之奇遇－Ⅱ   | Q 夏木立－Ⅲ | R 小説神髓－Ⅳ  |
| S 病牀六尺－Ⅱ    | T 何処へ－Ⅳ |           |

### 問1

上記の各作品について、イ－作品のジャンルについておよびロ－作者名についてそれぞれ指定された語群から1つずつ選びなさい。ただし作者名を選ぶ語群ロについては、上記の作品名の末尾に選択すべき語群Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴを指定してあるので選択する語群をあやまらないように注意すること。解答は、イ・ロとも正解の場合のみ得点とする。

#### 語群イ(作品ジャンル)

- |      |         |           |          |
|------|---------|-----------|----------|
| ① 小説 | ② 詩歌    | ③ 小説(翻訳)  | ④ 詩歌(翻訳) |
| ⑤ 評論 | ⑥ 日記・随筆 | ⑦ 絵画(日本画) | ⑧ 絵画(洋画) |
| ⑨ 彫刻 | ⑩ 建築・工芸 |           |          |



語群Ⅰ(作者名 作品ごとに選択する語群Ⅰ～Ⅴを指定してあるので注意)

Ⅰ)

- ① 新海竹太郎      ② 片山東熊      ③ 黒田清輝      ④ 徳田秋声  
⑤ 樋口一葉      ⑥ 田山花袋      ⑦ 上田敏      ⑧ 森鷗外  
⑨ 高村光雲      ⑩ 島崎藤村

Ⅱ)

- ① 荻原守衛      ② ジョサイア・コンドル      ③ 藤島武二  
④ 木村栄      ⑤ 東海散士      ⑥ 徳富蘆花      ⑦ 徳富蘇峰  
⑧ 朝倉文夫      ⑨ 尾崎紅葉      ⑩ 正岡子規

Ⅲ)

- ① 矢野竜溪      ② 末広鉄腸      ③ 石川啄木      ④ 夏目漱石  
⑤ 和田英作      ⑥ 青木繁      ⑦ 仮名垣魯文      ⑧ 国木田独歩  
⑨ 菱田春草      ⑩ 山田美妙

Ⅳ)

- ① 橋本雅邦      ② 辰野金吾      ③ 赤松麟作      ④ 狩野芳崖  
⑤ 坪内逍遙      ⑥ 夏目漱石      ⑦ 正宗白鳥      ⑧ 与謝野晶子  
⑨ 高橋由一      ⑩ 北村透谷

Ⅴ)

- ① 幸田露伴      ② 二葉亭四迷      ③ 土井晩翠      ④ 泉鏡花  
⑤ 高山樗牛      ⑥ 横山大観      ⑦ 浅井忠      ⑧ 下村観山  
⑨ 長塚節      ⑩ 与謝野鉄幹

## 問2

上記の作品A～Tについて、次の1)～5)に該当するものを答えなさい。

- 1) 言文一致を提唱した人物による翻訳小説作品
- 2) 高浜虚子に引き継がれた俳句雑誌の創刊に尽力した人物の作品
- 3) デンマークの著名な童話作家による長編小説の翻訳で名訳として知られる作品
- 4) 明治美術会を結成した作者による作品
- 5) 『経国美談』とならぶ当時の代表的政治小説で、著者と同名の主人公が活躍する作品

